AsiaNet 98038 （2357）

ソーシャルメディアに投稿の動画、地元に溶け込む「杭州駐在者」が杭州の包摂性と魅力を紹介

【杭州（中国）2022年9月27日PR Newswire＝共同通信JBN】杭州での外国人の生活を描いた動画シリーズ「Hangzhou Expats（杭州駐在者）」がHangzhou Municipal Bureau of Culture, Radio, TV and Tourism（杭州市文化・ラジオ・テレビ・観光局）のソーシャルメディア・アカウントグループで話題になっている。杭州の包摂性を紹介することを目的とした短い感動的な動画はFacebook、Instagram、YouTube のプラットフォームで多数の再生回数を獲得した。

ルーマニアの起業家 leana Maier氏は、杭州に住むことは未来に住んでいるようだと語った。米ロサンゼルス出身の教師Benjamin Saltzman氏にとって、杭州は伝統とモダンの完璧な融合である。「杭州駐在者」によると、杭州には住むことに全員がそれぞれ独自の理由がある。

杭州での暮らしぶりを背景にした8話の動画シリーズは、外国人が杭州をどのように見ているかと、杭州という都市での情熱的な生活体験を示した。

日本のIT技術者Tosimitsu Takao（トシミツ・タカオ）氏は杭州に5年間住んでいる。彼はときどき、杭州を拠点とする中日混成バンドに招待され参加してきた。練習と演奏の合間に、同じような音楽テイストを共有する多くの友人をつくった。タカオ氏はまた、仕事終わった後に一杯飲むことができる日本式バーを発見した。「友だちが増える」は彼の杭州での生活が幸せである「証拠」だ。

カナダ人ロッククライマーJoe Langwald氏は杭州の女性と結婚し、杭州で20年間暮らしてきた。Lion's Head Mountainを中国東部最大のクライミングエリアへ変え、ボルダリングとスポーツクライミングのベースにしようと開発に10年を費やしてきた。Langwald氏は、杭州緑茶と臨安タケノコが大好きだ。「ここが好きかどうかなんて聞かないでほしい。時がすべてを語る」と述べた。

「Hangzhou Expats」は最初の7話の公開直後からSNSで注目を集め、35万回再生された。Nardus Smith氏は「私は最近杭州でロッククライミングを始めた。外国人と地元の人々が真に仲良く暮らす地域社会の一員であることは素晴らしい」とコメント。そのコメントには、他の人々から「私は本当にそこで生活したい。杭州はとても美しい」のような反響があった。

杭州は包摂的かどうか？決めるのはそこに住む外国人である。杭州に行ったことのない海外の視聴者のために「Hangzhou Expats」は杭州対する客観的な説明を与える。この動画を見るだけで、杭州での将来の生活を想像することさえできる。

杭州は、ソーシャルメディアのプラットフォーム経由で観光を促進する中国各都市の最初の一団だが、その中でも杭州は過去10年間を文化交流と双方向コミュニケーション介して国際的コミュニケーションの発展に取り組んできた。

杭州は、グローバル採用キャンペーン「Modern MarcoPolo -Dr. Hangzhou（現代のマルコポーロ-杭州博士）」、Hangzhou Global Tour（杭州グローバルツアー）、Hangzhou Global Qipao Festival（杭州チャイナ服グローバルフェスティバル）などの一連のプロモーション活動を主催することで、世界に中国スタイル、地元の魅力、国際化を示してきた。

2022年8月末までに、130万人以上がHangzhou Municipal Bureau of Culture、Radio、TV and TourismのFacebook、Instagram、YouTubeアカウントをフォローし、年間インプレッション数は3500万以上、年間インタラクション数は174万以上（動画視聴を含む）となっている。

Mid-Autumn Festival Photography Contest（中秋節写真コンテスト）、インタラクティブコミックSu Dongpo's New Life in Hangzhou（蘇軾の杭州新生活）、ソーシャルメディア上の動画コレクション「Hello Hangzhou（ハロー杭州）」、中国の伝統的祭事、「アジア大会」などのホットな話題のような進行中および今後の一連の活動は、海外のファンに杭州のグローバルな文化と観光の試みに参加する貴重な機会を提供してきた。

詳細については、Facebook、Instagram 、YouTubeで杭州を参照

Facebook（https://www.facebook.com/Hangzhou.China/ ）

Instagram（https://www.instagram.com/hangzhou\_china/ ）

YouTube（https://youtube.com/c/HangzhouChina ）

ソース：Hangzhou Municipal Bureau of Culture, Radio, TV and Tourism